

歴史まちづくり活動 概要シート

情報提供内容	<input checked="" type="checkbox"/> 活動グループ紹介(組織紹介) <input type="checkbox"/> 活動紹介(具体的な活動事例紹介)		
カテゴリー (複数チェック可)	<input checked="" type="checkbox"/> 建物単体 <input checked="" type="checkbox"/> 地域・まちなみ		
	<input checked="" type="checkbox"/> 調査・研究 <input type="checkbox"/> 保存・利活用 <input type="checkbox"/> 活動・イベント <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> その他		
キーワード	登録有形文化財		
ブロック名	建築士会名	支部(地域会)名	
グループ概要			
活動団体名	名張・まちづくりの会	連絡先住所	名張市百合ヶ丘東 2-104(関元)
代表者名	中森博文	TEL	090-3254-0226(岩見)
シート作成者	岩見勝由	E-mail	katsuyoshi@kawarasho.jp
活動開始年	昭和 63 年度～	URL	
備考	(活動協働団体等記入)		
活動人数	市内在住建築士 19 名〔2021 年 4 月現在〕		
<p>名張・まちづくりの会</p> <p>名張・まちづくりの会は三重県建築士会伊賀支部のまちづくり委員会として昭和 63 年に士会員で名張市に在住もしくは勤務する者によって構成し上野・まちづくりの会と共に活動を始めました。今は士会から離れた独立した組織として活動しています。</p> <p>名張まちなみの概要</p> <p>名張旧市内にはお伊勢参り初瀬街道があり、戦災や大きな災害もなく昔の面影を今に残しています。 ※奈良県桜井市初瀬(総本山長谷寺がある)から名張宿を通り伊勢に抜ける街道を初瀬街道と云う 名張藤堂藩は城を持たない藩主として名張城下を発展させてきました。 名張の町は宝永 7 年(1710)に大火災があり、街道沿いに大火災以後の江戸末期から明治・大正・昭和初期の歴史的建物が多く存在し、延長 2Kmほどの街道に集中して残っていましたが、個人商店の衰退や後継者問題から価値ある建物が解体され始めシャッター街と変わり始めています。</p> <p>活動の説明</p> <p>1 登録有形文化財登録申請活動</p> <p>平成 19 年より三重県建築士会でヘリテージ関連の委員として活動していました岩見が中心となり、初瀬街道沿いにある未指定歴史的建造物の発掘を開始し、登録有形文化財としての申請を目的に所有者への説明と同意を得ることから始め、年に 1 件を登録することを目標として活動しました。平成 21 年からは名張市教育委員会からの委託事業として年間 250,000 円の予算をいただき調査しています。 令和 3 年 11 月現在市内に 15 件 36 棟(内 1 件 4 棟は抹消)登録されました。今は 4 件 4 棟の調査をしています。</p> <p>2 登録有形文化財紹介プレート制作および取り付け</p> <p>文化庁補助事業による登録建造物の概要説明板の制作を行い、文化庁登録標示銘版と共に取り付けました。説明板はステンレス製で文化庁登録標示銘板と同じ大きさとしています。</p> <p>3 登録有形文化財を開設できるボランティアガイドの育成講習会</p> <p>市内にはボランティアガイド「おきつも」(主に古墳群や史跡巡り)があり、市内登録有形文化財を巡るガイドの養成講座を開催しました。</p> <p>4 市民対象としたまちあるき</p> <p>市民を対象に登録有形文化財巡りを実施、募集には予想を超えた方々の応募があり当日 2 班に分けて開催しました。</p>			



地域貢献度	★★★★★	活動を通じた課題 や展望
建築士会関係度	★★☆☆☆	